

リクレーシヨンの推進～Shall we アジャダ?～

ワークライフ支援室では、ワークとライフのバランスを図るために、日頃の生活にリクレーシヨンを取り入れることを推奨し、アジャタ（玉入れ）を全学的に普及させることを試みました。アジャタは全日本玉入れ協会（AJTA: All Japan Tamaire Association）によって競技規則が定められている公式選（全日本玉入れ選手権大会）のあるスポーツで、老若男女を問わず、だれでも気楽に参加できるリクレーシヨんです。ワークライフ支援室の室員が中心となってチラシを配布し、毎週木曜日の練習について声掛けをしました。デスクワークの多い職場にリクレーシヨンを取り入れる意義については示すことができましたが、実際に学内全体を盛り上げるには課題が残りしました。全学的に取り組むには、業務の効率化や働き方改革など、働きやすい職場環境の整備が先ずは必要なのかもしれません。新入生オリエンテーションでのリクレーシヨンとして、アジャタが行われました。

